

「観光関連事業者景況調査（2025年4～6月）」集計速報

調査概要

本調査は、静岡県中部5市2町の観光関連事業者の中から抽出した310事業所に対して2025年7月4日付で調査票を送付し、郵送またはWebで142先から回答（回答率45.8%）を得た。表内の数字は指数（STI※）で示しており、最大+50、最小▼50で、基準時点と比べた景況感を示している。

※…STI (Suruga Tourism business Index) 静岡県中部5市2町の観光関連ビジネスの景況感を示す指数。設問に対して5択（「良い」+50、「やや良い」+25、「普通」±0、「やや悪い」-25、「悪い」-50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「良い」と回答すれば指数は最大値の+50となり、全員が「悪い」と回答すれば指数は最小値の-50となる。結果がプラスの場合には基準時点よりも景況感が『改善』、マイナスになれば基準時点よりも景況感が『悪化』したことを示す。

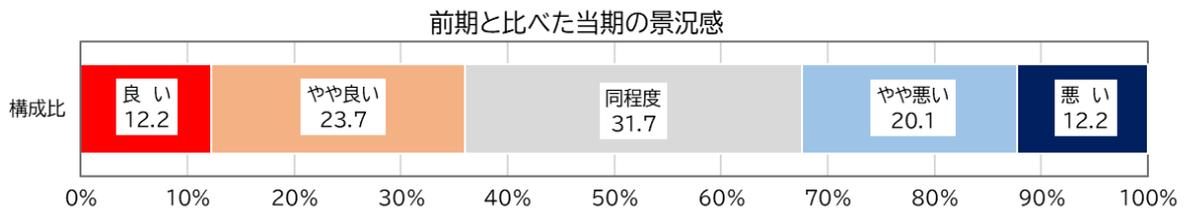
1. 当期（4～6月）の景況感

（1）前期（1～3月）と比べた景況感

（全体）4～6月の景況感は春の行楽シーズンを迎え+0.9とプラス。客単価の上昇も寄与
（業態）観光・体験、飲食店はプラス、交通は横ばい。宿泊、土産・小売はマイナス
（地域）4市町がプラスで、川根本町が+21.9と大きくプラスとなった一方、3市がマイナス。藤枝市は▼10.0と2ケタマイナス

◆前期と比べた当期の景況感（STI）

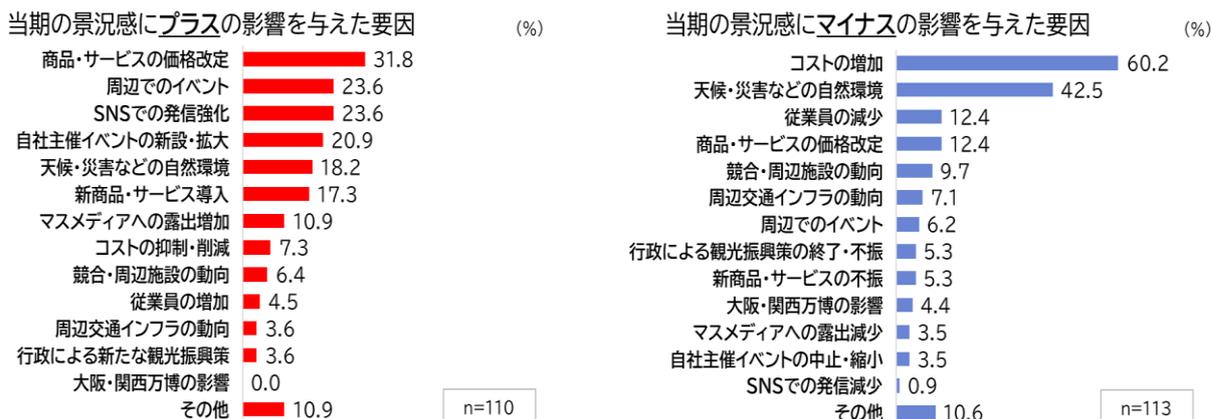
4～6月 （前期比）	業態別	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通		
		+ 5.0	▼ 1.3	+ 4.7	▼ 5.2	± 0.0		
+ 0.9	地域別	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
		▼ 2.2	+ 7.7	+ 8.3	▼ 10.0	▼ 3.6	+ 12.5	+ 21.9



（2）前期と比べた当期の業績（STI）

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通
売上高	+ 2.3	+ 6.1	+ 3.8	▼ 1.6	▼ 3.1	± 0.0
来客数	▼ 1.2	+ 5.3	▼ 3.8	▼ 1.6	▼ 5.2	▼ 8.9
客単価	+ 2.9	+ 6.1	+ 8.8	▼ 3.1	▼ 7.3	± 0.0
コスト	+ 13.5	+ 14.4	+ 13.1	+ 12.5	+ 12.5	+ 14.3
利益	▼ 4.1	▼ 0.6	± 0.0	▼ 9.4	▼ 11.5	▼ 8.9

(3) 当期の景況感に影響を与えた要因

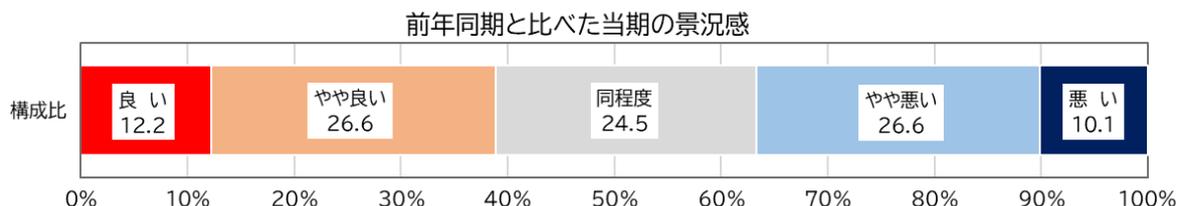


(4) 前年同期と比べた当期の景況感

- (全体) 前年同期との比較では+1.1とプラス。2022年3月からプラスが続く
- (業態) 土産・小売で+5.2のプラスとなる一方、交通は▼5.4のマイナス。他の3業態は概ね横ばい
- (地域) 2市で2ケタプラスとなる一方、2ケタマイナスも2市町あり、地域差が目立つ

◆前年同期と比べた当期の景況感 (STI)

4~6月 (前年同期比)	業態別	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通		
		▼ 0.6	+ 3.1	± 0.0	+ 5.2	▼ 5.4		
+ 1.1	地域別	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
		▼ 0.7	+ 11.5	+ 18.1	▼ 15.0	+ 3.6	+ 6.3	▼ 15.6

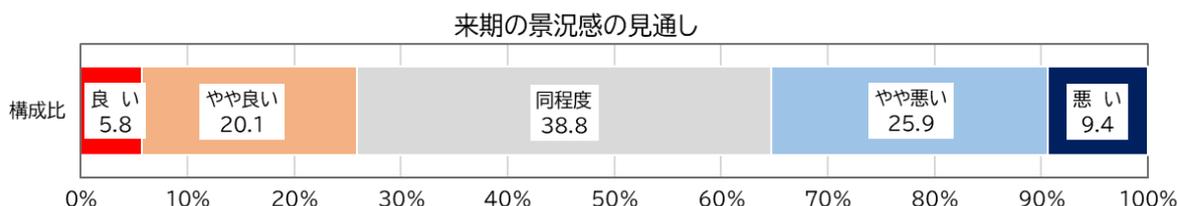


2. 7~9月の景況感の見通し (当期比)

- (全体) 7~9月の景況感の見通しは、▼3.2とマイナス
- (業態) 観光・体験、宿泊はともに+0.6とわずかにプラスだが、飲食店、交通で2ケタマイナス、土産・小売もマイナスの見通し
- (地域) 4市でマイナスとなり、とくに藤枝市は▼13.3と見通しは厳しい

◆7~9月の景況感の見通し (STI)

7~9月 (当期比)	業態別	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通		
		+ 0.6	+ 0.6	▼ 14.1	▼ 2.1	▼ 16.1		
▼ 3.2	地域別	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
		▼ 4.1	+ 5.8	▼ 2.8	▼ 13.3	▼ 5.4	+ 12.5	+ 3.1



(以上)